

■ 日台非開削技術交流会

昨年8月1日午前0時（現地時間）頃、台湾高雄市で発生した大規模ガス爆発事故は、道路が爆発でえぐられ、その中に自動車が落下している写真などその甚大な被害をもたらしました。この事故に鑑み台湾非開削技術協会から日本非開削技術協会に日本の非開削技術について紹介をお願いしたいとの申し入れがあり、交流会を実施したものです。

9月から協会会員に交流会参加の募集を行うなど鋭意交流会の実施について台湾非開削技術協会と協議し、下記の通り開催することができました。急ごしらえの交流会でしたが、それぞれの熱心な講演に質問も交わされ、有意義な交流会となりました。

台湾非開削技術協会の事務局は台北市水道處にあり、会長は壽克堅氏（国立中興大学土木系教授）です。

日 時：平成26年9月29日（月）8：50～17：10

場 所：国立台湾科学技術大学 国際会議室

参 加 者：講演会 日本側（14名）

台湾側110名

（会員65名，非会員45名）

講演と内容

(1) 日本側

・ 芦森工業(株)

更生工法（バルテム・フローリング工法）

・ アルファシビルエンジニアリング(株)（台北）

泥濃式推進工法

・ 積水化学工業(株)（シンガポール支店）

SPR工法

・ 東京産業(株)（台北支店）

HDD工法（フレックスドリル）

・ アイレック技建(株)

長距離推進工法，地中レーダー

・ (株)イセキ開発工機

改築推進工法（EXP工法），パイプルーフ工法，
岩盤・巨礫掘進機等

(2) 台湾側

・ 地下管道協会理事長 中興大学土木系 教授 壽克堅氏

非開削技術の応用

・ 三合技術工程公司 蔡道賜博士

地中レーダーの活用

・ 黎明工程顧問公司 王 益民 經理

高雄市ガス爆発事故復旧工事

（平成26年12月中旬完了の計画です）



台湾非開削技術協会壽克堅会長の挨拶



交流会の様子

■ INTERNATIONAL No-Dig 2014 マドリード

展示会は10月13日（月）～15日（水）の三日間マドリードのIFEMA Convention Centreで行われました。会場のコンベンションセンターはマドリード国際空港に隣接しています。（地下鉄で一駅）コンベンションセンターは大きくその一画を利用して行われました。また、展示会に先立ち、ISTTの総会が行われ、事業計画の承認や次回開催国のトルコSTTから準備状況等の報告がありました。また、あわせて2016北京、2017コロンビアからも大会実施についての報告がありました。その後、2018以降の開催立候補の説明が

あり、フィンランド、英国、南アフリカによるプレゼンテーションがありました。2018年以降の開催地の決定は2015年イスタンブールの総会にて決定される予定です。

展示会場は、68社がブース出展していました。大きなブースではVERMEER, ELECTRO SCAN INC, GSTTとスペインのCATALANA DE PERFORACIONES S.L.（環境技術総合会社）とTHE TORO COMPANY（HDD機械メーカー）でした。特に印象深かったのはドイツ非開削技術協会（GSTT）が複数の会員企業と大きなブースを構えていたことです。また、論文発表会場は150人程度収容の2か所で同時平行に行われました。日本からは2本の論文発表がおこなわれました。後出のプログラムをご確認ください。

また、出展参加者や各国STT役員とのガラディナー

が14日行われました。No-Dig賞の発表に併せて当協会の松井大悟前会長が長年のISTTへの貢献により「Lifetime Service Award」を受賞しました。受賞は松井氏で3人目でありアジアでは初めてで大変名誉なことです。



ISTTのDerek Choi会長より盾が授与された

国際会議論文発表プログラム

1日目 2014年10月13日	
TRACK A	TRACK B
新設 ケーススタディ	管更生技術
1A-1 テヘラン大都市における推進工法	1B-1 上水管の腐食と腐食技術
1A-2 インドにおける推進工法	1B-2 劣化した鋼管をスプレーライニング（セメント）でライニングした時の強度テスト
1A-3 下水管の正確な敷設	1B-3 グラウティングした管の寿命評価
1A-4 非開削技術における教育経験	
推進工法	環境配慮
2A-1 ガス業界用のトンネル工事	2B-1 管のライニングは本当に環境に優しい技術か？
2A-2 特殊条件の推進工事	2B-2 環境重視型プロジェクト管理 ―気候変動の影響を軽減する― スカンジナビアのケーススタディ
2A-3 遠心鑄造管、GRP管の推進工事と改築	2B-3 革新的な下水管更生工法の二酸化炭素排出量の評価
	2B-4 環境に配慮した包括的な下水集積システム Neodren & Neodren Plus
HDD	レトロスペクティブ分析
3A-1 大口径HDD施工のコストと施工予測	3B-1 CC-GRP管をつかった推進工事プロジェクト ―ポーランド
3A-2 HDD岩盤掘削の可能性と他工法との比較	3B-2 インドでの下水管更生及び敷設替え
3A-3 HDDにおける長手方向及び円周方向の管ストレス	3B-3 ISTTの各国協会がどのように非開削マーケットを広げられるか？
2日目 2014年10月14日	
TRACK A	TRACK B
非開削技術の数値研究	管路のアセスメント
4A-1 大深度推進工法における土質の挙動とその対策	4B-1 BEMとWIP技術を使った状態評価
4A-2 3D長距離曲線の推力予測と現場データ解析	4B-2 フィンランドにおける広範囲の管更生トータルソリューション
4A-3 砂利層におけるシールドトンネル	4B-3 非開削技術を使った浸入水/漏水対策
	4B-4 InfinitPipe®:現場で製造する、革新的な管
Innovations in New Pipeline Installations	
5A-1 非開削技術を使ったハウスコネクション管の新設と置き換え	5B-1 Neodren: Sustainable and integrated solutions for seawater collection Neodren: 環境に優しい海水集水システム
5A-2 Pipe thruster: 新管敷設の新しい技術	5B-2 都市部の地下探査技術
5A-3 既存の建設物に接続する新しい推進工法	5B-3 Ice Pigging: 圧力管用の管内クリーニング技術
5A-4 T3Mの上水管管更生工法	5B-4 スペインで最初の上水管管更生
CIPP (管更生)	改築技術
6A-1 CIPPのノンステレン技術	6B-1 Ultrapipe: ガラス繊維を使ったハイブリッドライナー
6A-2 管更生後の浸入水量を定量化するElectroscan	6B-2 進化したジオポリマー管と自立管ライニングシステム
6A-3 緊急を要する場合の大口径CIPP	6B-3 革新的なCC-GRP製品の使用例 ―難燃性を持たす
6A-4 自然流下管の新しい設計基準 ―フランスの勧告	6B-4 管の除去技術 (TPR)